IIJ GROUP PRESS RELEASE

2008 年 11 月 7 日
株式会社インターネットイニシアティブ
株式会社ネットケア

IIJグループ、「練馬データセンター」を新たに開設

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、コード番号:3774 東証第一部)、及び IIJ グループでコンタクトセンターやネットワークの運用アウトソーシング事業を展開する株式会社ネットケア（以下ネットケア、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木 幸一）は、新たに「練馬データセンター」を開設し、2009 年 2 月より稼動開始いたします。

練馬データセンターは、急増する関東地区のデータセンター需要に応えるため、IIJ グループで 15 番目のデータセンターとして開設されました。練馬データセンターの特徴は以下のとおりです。

- 豊富なアウトソーシングメニューを提供
  「アウトソーシングオンデマンド型データセンター」として、コロケーションのみならず運用・監視などのメニューを開設当初より多数ご用意します。データセンターをプラットフォームとして、その上に IIJ グループのサービスを組み合わせることで、ネットワークシステムの構築からアウトソーシングまで、トータルなネットワークソリューションをご提供いたします。また、今年 7 月に開設した心斎橋データセンターとの連携で、ディザスターリカバリ用のサイトとしてもご利用いただくことが可能です。

- 環境に配慮した設計
  データセンターの外壁を緑化することで空調の効率性向上をはかるなど、環境に配慮した設計になっています。今後は屋上緑化や太陽光発電など、さらなる環境対策への対応を検討していく予定です。

- 効率的な電力利用
  データセンター内部には、LED 照明や人感センサーによる照明の ON/OFF 機能など、照明機器の電力消費量を抑制する仕組みを実装する予定です。また、ブレードサーバ等の排熱量の大きい機器が設置された架列を局所的に冷やすことで空調効率を最適化する冷却方式にも対応するなど、データセンターにおける電力の効率的な利用を推進します。さらに、PUE(*)等の指標を用いてデータセンター全体における IT 機器の消費電力量を管理することで、エネルギー効率の高いデータセンターを目指します。

IIJ では急増するデータセンター需要に応えるため、より最適なロケーションでのデータセンターソリューションを展開し続けるとともに、効率化・省エネ化・高発熱機器などに対応した次世代型のデータセンターへの取組みを積極的に行ってまいります。

(*) PUE (Power Usage Effectiveness):
データセンターのエネルギー効率を示す指標の 1 つで、データセンター全体の消費電力をサーバーなどの IT 機器の消費電力で割って算出する。データセンターの省電力化を推進する業界団体「The Green Grid」などが推奨している。

■ 株式会社ネットケアについて

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)のグループ子会社として、1998 年 2 月に設立されました。IIJ グループにおいて培ってきたネットワーク運営支援事業の経験を活かし、「必要な機能を最適な仕様で＝アウトソースの進化系―Outsource on Demand Solution」を掲げ、コンタクトセンターの運用・管理、ネットワークの障害対応・監視を含むサポート、企業のヘルプデスクなど、ネットワークの運用管理に関する様々なソリューション・サービスを提供しています。http://www.netcare.co.jp/

報道関係お問い合わせ先
株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 富永、川上
TEL：03-5259-6310 FAX：03-5259-6311
E-mail : press@iij.ad.jp URL : http://www.iij.ad.jp/